

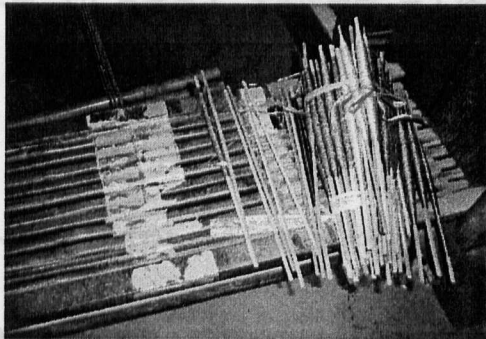


クメール伝統織物研究所は 1995 年にカンボジアの内戦の中で途絶えかけていた伝統の織物の復興を課題にその活動を始めました。1996 年 1 月設立以来、カンボジアで伝統織物の復興と活性化に取り組むクメール伝統織物研究所では、次の世代にこの豊かな伝統的な織物文化を伝え、カンボジアの人々の生活の活性化を願い現在も活動を続けています。

2000 年からは拠点をシエムリアップに移し、伝統的織物の保存と活性化を目指し若い世代への伝承へと行ってきています。

そして、当研究所では有給の研修生を農村部の貧困層から優先的に採用し、女性の自立を支援する活動へと主題を転換してきました。それは、伝統の技術や経験、知恵が活かされた布作りがおこなわれることで収入が確保され、結果として伝統の織物が継承されていくからです。

現在の研究所の総数は約 300 人。



カンボジアの代表的な絵織：ピダン

カンボジアの伝統的な高床式の家屋で、階下で織り手の女性たちが作業をしているのを見学し、二階にあるギャラリー兼ショップにも行きました。

